令和８年１０月２６日

保護者・地域の皆さま

河内長野市立千代田小学校
校　長　　佐々木　　盛文

「登校しぶり」をみんなで考えよう！！原稿依頼

平素は、本校の教育活動にご支援・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、全国的に不登校が増え、悩みを抱える保護者の方が増えており社会問題となっています。登校をしぶることで保護者が仕事をやめるなどの対応をせざるを得ない状況になっている家庭も少なくありません。千代田小学校でも不登校数は残念ながら増えており対策を考えなければならない状況にもなっています。本校では保護者と家庭が話し合い（作戦会議）を行い、子どもの登校しぶりにどう対応していくかを共通理解した上で取り組んでおり一定の成果はでています。しかし、まだまだ支援を要する家庭は潜在的に多くいると思います。

登校しぶりについてはお家のみなさんがとても悩み心配していると思います。どうして良いかわからず、悩みを相談できる人もいない方も多いようです。そこで悩みや思いを学校ホームページ上で出し合い、子どもと向き合う参考にしていただけたらと考え、みんなで考えるページを立ち上げます。

これまで「登校しぶり」で困っていたり、悩んでいたりした思いや葛藤をみなさんに出していただけたらと思っています。少しでもお家のみなさんが勇気をもらい、元気になることができれば、子どもが動き出す力になっていくと考えます。そのために経験されたみなさんからの声を集めたいと思います。この取り組みに賛同していただけるのであれば、別紙もしくは右の QR コードからアンケートに答えていただき、悩みや思いを書いていただけたらありがたいです。よろしくお願いします。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdH8JL-C3DRFCUKAWIw2bxN-AMVLRspOI7p5eTGZEa-d3gTDA/viewform?usp=header

☆個人情報保護の観点から個人が特定できないような記述にします。

（高学年男子・Ａさん　低学年女子Ｂさん　という記述にします）

☆原稿をいただいてもホームページで紹介できないこともあります。

裏面もご覧ください

「登校しぶり」をみんなで考えよう　体験記

1．登校をしぶり出したころの経緯（子どもの声や態度も含む）

2．登校をしぶり出したころの思い（親の思い）

3．登校しぶりを克服できた、もしくは良い方向に向かった理由（気を付けたことや意識したこと）

4．登校しぶりで困っている保護者へのメッセージ（元気がでる言葉）

年　　組

児童名（　　）　　保護者名（　　）

※名前は特定されないように高学年男子のように記述します。
子どもを通じて担任に渡してください。